

広島少年合唱隊

第13回 定期演奏会

'72



昭和47年度 広島県芸術祭参加

第13回 定期演奏会

広島少年合唱隊

と き：昭和47年11月3日〈文化の日〉午後1時30分

ところ：広島市公会堂

主催：広島少年合唱隊後援会

後 援：広島県教育委員会
広島市教育委員会
広島市小学校音楽教育研究会
広島市中学校教科研究会音楽部会
西日本少年少女合唱連盟
中国新聞社
NHK中国本部
中国放送
広島テレビ放送
広島ホームテレビ





第12回 定期演奏会から 46.11.3.

ごあいさつ

尽きることのない、音楽の泉を求めて、ただひたすらに練習を重ねてきた子どもたちにとって、きょうは、その検舞台です。宗教音楽・わらべうた・新しい合唱曲、あるいはオペレッタ等々、多彩なプロを通して、ぼくたち少年ならではの音楽の味わいをもかもしだしたいと、ひとりひとり、ひそかに誓っていることでしょう。

定期演奏会も今回で十三回、つまりわが隊も十三歳になりましたが、少年のすなおな声を伸ばしたい、そして、ヒロシマの心を、歌を通じて具現したいとの悲願は、いまでも変わりません。

男の子だけの合唱団、そこには言い知れぬむずかしさもありますが、漸くその基礎も固まり、未来への曙光も見えてきました。

平和への夕べ（八・五）や、平和祈念式典（八・六）などでの演奏は、幼い心にも感動であり、生涯忘れ得ぬ、ヒロシマの心として、燃え続けることを期待しております。

きょうのステージを、一つのステップとして、またあすからも、あせらず、たゆまず歌い続けたいと思います。

清純・希望・平和——わが隊の三つのシンボルをめざして

ご来聴を感謝し、相変わらぬご支援とご指導をお願いします。

広島少年合唱隊長 樋口正司
同 後援会長 大石行円

お祝いのことば



広島市長
山田 節 男



広島市教育長
山田 登

第13回の定期演奏会が開かれることに、心からお祝いを申し上げます。

ことしは、ミュンヘンで平和の祭典といわれるオリンピックが開催されました。広島から参加した皆さんの先輩が、会場のセンターポールに高々と日の丸の旗をあげてくれた感激は、わたくしたちの胸にやきついてはなれません。日本の裏側の国で、高らかに「君が代」がなりびびくのを聞いたとき、その美しい調和そのものの音色にいまさらのような喜びを感じました。このことは入場行進の時の音楽でも感じたことです。

わたくしたち人類は、それぞれには、さまざまな問題をいただきながらも、手を取り合い、腕を組みあって、よりよい明日の建設へと努力しておりますが、音楽はそれらを結びあわせる「平和への共通語」であるとわたしは信じています。

国際平和都市「広島」に、皆さんの清純な歌声のあることを誇りに思いますとともに、今後よりいっそうの精進を重ねられて、平和の原点「ヒロシマ」から、よりすぐれた歌声が生まれ、友愛の輪が全世界に広がっていくよう祈っております。広島少年合唱隊の皆さんは、その抱負と責任のもとに、よりいっそうの努力を積み重ねられるよう期待しております。

なお、今日まで、この合唱隊の育成発展に尽くされた先生がたはじめ、後援会・ご父兄のかたがたのたゆみないご努力に対し、心から敬意を表しますとともに、広島少年合唱隊がますます発展いたしますように祈念してやみません。

音楽が人づくりのうえにたいせつであることは申すまでもありませんが、今日のようにめまぐるしく変化する時代にあっては、えてして心のうらおいというか、心の豊かさを忘れがちであること、さらにわが広島の平和教育の立場からみて、一段とその重要性を痛感します。

この合唱隊は発足してからすでに13年。その間、演奏の内容も向上し、平和祈念式典や各種行事で多彩な活動を続けておられ、いまではヒロシマになくはならない合唱隊の一つにまで成長しておられます。

それにつけても、終始変わらぬ、先生がたのこの道にかける情熱と、これを力強くささえてこられた後援会のかたがたのご努力に対し、改めて敬意と感謝を申し上げます。

隊員のみなさんの練習もたいへんだと思いますが、同じ志をもつ者が集まって、相協力し、根気強く、音楽の美しさ楽しさを求め続けていくところに、かけがえのない貴重な体験が積み重ねられていることを思い、これからも、ますます勉強を重ねて、よりよい合唱を多くの人々に聴かせてほしいと思います。

定期演奏会の成功と今後のご発展をお祈りして、お祝いのことばといたします。

ちやうらいい カロラ

作詞・阿久 悠
作曲・小林 亜星
歌・ヒデとロザンナ

あなた にくい おこ おまえ がわい い おんや

あなた だから いの おまえ だから い いき

あなた が うれし い ちやうらいし い

あなた にくい男
お前 可愛い女
あなた だから いの
お前 だから いの
ちやうらいし い
カローラ

あなた 何処へ行くの
お前 何処が いいの
あなた 好きな場所へ
お前 誰と行くの
ちやうらいし い
カローラ

あなた 何でも好きよ
お前 とてもきれい
あなた 今日はずい
お前 誰うはすき
ちやうらいし い
カローラ

あなた 綺麗な音よ
おまえ 丘の上さ
あなた 白いチャペル
おまえ ついておいで
ちやうらいし い
カローラ

あなた ショップデイズ
おまえ パパイヤパ
あなた ドビデイズ
おまえ ちやうらいし い
カローラ

HOA カロラ広島株式会社

顧問 比治山女子短期大学教授 太田 司 朗

第13回定期演奏会を心からお祝い申し上げます。

12年という輝かしい歩みの上に、さらに新しい歴史を積み重ねて伸びていこうとする広島少年合唱隊に、心からの拍手をおおくりします。

ごく最近の活躍ぶりを眺めただけでも、皆さんの活動はすばらしいものがあり、そこに広島少年合唱隊の持つ、前進的な意欲をうかがう気がしてうれしく思います。

6月の広島交響楽団との共演による、ショスタコービッチの「森の歌」や、同じく8月の平和の夕べにおける「原爆犠牲教師と子どもの像」の除幕に捧げた「碑歌」など、広島少年合唱隊でなければ味わえない、美しいハーモニと平和への祈りの心を味わわせてくれました。

よくこうした大曲を演奏できるようになったものだと感心すると同時に、今までにずいぶん苦勞も多かったことと思います。

わたくしは、昨年が続いて、ことしもあの緑に包まれた道後山の合唱訓練に参加しました。

そこには、指導者の熱心でしかも計画的な指導と、それにこたえて、ひとみを輝かせながら取り組んでいる隊員たちの姿があり、さらに、それらをがらりと支え、献身的に奉仕される後援会のかたがたのやさしいまなざしがありました。それぞれの力が、まことにみごとに結束しているのを見る時、すばらしい成果を上げる原動力は、何であるかが理解できた気がいたしました。

歌心と愛するひたむきな姿が、ただ広島だけにとどまらず、広く世界の人々の共感と平和への意識を呼び起こす原動力となってくれることを心から期待してやみません。

顧問 広島県教育委員会指導主事 高橋 敏 唯

広島少年合唱隊のみなさん、第13回定期演奏会おめでとうございます。この定期演奏会が、文化の佳き日に開かれますことは、まことに意義深く、心からおよろこび申しあげます。

広島少年合唱隊が誕生してから既に13年になります。みなさんのやわらかく美しい歌声、心のとけあった楽しい演奏が聞かれることを毎年楽しみにしてきました。ことしもいよいよその日がきました。

みなさんのひたすらな勉強と諸先生の研究的な、しかも熱心なご指導によって、また、ご父兄のあたたかい愛情に支えられて、ことしもこの定期演奏会を迎えられたことと思います。

いっしょうけんめい力いっぱい演奏してください。あなたがたのりっぱな演奏が、参会のかたがたの心に強い感動を与えられるものと確信しています。

音楽の勉強をすることは、技術をみがくことだけではありませんね。技術をみがきながらいろいろな音楽にふれ、美しくあたたかい心を育てていくことです。みなさんのひとりひとりが、しっかりとこのような心を育てていただきたいと思います。

本日の演奏会の成功をお祈りし、今後ますます発展されることを心から願っています。



おかげさまで
創業25周年を
迎えました……………



本社・広島市紙屋町2丁目1の18
TEL. 47-9111(大代表)

プログラム

1. 宗教音楽から

- 祈り C. M. Weber
- Ave Maria G. B. Cossetti
- Ave Verm P. J. M. Plum

本科 A・B 組
指揮 森田利美
ハモンドオルガン伴奏
香月辨海

2. 子どもの歌から

- とっきゅうこだま 宮沢章治 作詞
磯部 俊 作曲
- 小ぎつね 勝承夫 作詞
ドイツ民謡
- 七つの子 野口雨情 作詞
本居長世 作曲
- ハイリーロー 松田稔 作詞
ドイツ民謡
- つりかわさん まどみちお 作詞
磯部 俊 作曲

予科
指揮 伊藤敏子
伴奏 末田洋子

3. 外国民謡から

- おお 牧場はみどり 中田羽後 作詞
チェコスロバキア民謡
- 広場の音楽隊 中山知子 作詞
イタリア民謡
- 山のごちそう 阪田寛夫 作詞
オーストリア民謡
- おどろう楽しいポーレチケ 小林幹治 作詞
ポーランド民謡
- お月さまによせて 中山知子 作詞
ドイツ民謡

本科 C 組
指揮 森川明水
伴奏 芳川百合子

4. わらべうたから

- ほたるこい 秋田地方わらべうた
小倉 朗 編曲
- 組曲「日本のわらべ唄」より 清水 脩 編曲
 - ・たなばた (広島県)
 - ・すずめすずめほしんじょ (青森県)
(子もらいあそび)
 - ・じゃこかい唄 (山口県)
 - ・豆っちょ (栃木県)
 - ・お手玉唄 (秋田県)
 - ・手まり唄 (山形県)
 - ・ねむれねむれねこん子 (宮崎県)

本科 B 組
指揮 新宅吉文
伴奏 山本富美子

5. 子どものための
合唱曲から

- 草にねて
- 風がうたった秋の歌
- バスを待ちながら

北原白秋 作詞
川口晃 作曲
きたひろし 作詞
服部公一 作曲
堀川喜八郎 作詞
滝本泰三 作曲

本科 A 組

指揮 森田利美
伴奏 福井幸子

<休憩>

6. オペレッタ

- 「うさぎどん」
—牛田の里の民話より—

えの・ゆずる 台詞
永柴良暁 作曲

本科 A・B 組

指揮 清水源康
伴奏 池上昭子
演出 才木幹夫
照明 篠本照明研究所

7. レパートリーから

- ひばりの歌
- ひつじ
- 組曲「ひろしま」より
平和
- 花のまわりで

メンデルスゾーン 作曲
津川圭一 訳詞
西条八十 作詞
橋本国彦 作曲
広島少年合唱隊 制作
持田勝穂 作詞
森脇憲三 作曲
江間章子 作詞
大津三郎 作曲

本科・予科 全員

指揮 樋口正司
伴奏 福井幸子